OKAYAMA UNIVERSITY

文部科学省　科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」

NEWSLETTER

No. 28

2023.3

岡山大学　ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室

Index

女性研究者派遣事業　利用者の声 …… 1
第Ⅻ期 WTT 教員紹介／ダイバーシティ＆インクルージョンデイズ …… 2
サイエンス・トーク＆トライアル／研究スキルアップ講座／介護セミナー …… 3
一般事業主行動計画／パパの育児を応援します／グッドジョブセンター業務依頼／
女性研究者のためのメンタープログラム／よろず相談プログラム …… 4

女性研究者派遣事業

本事業は、本学女性研究者を海外の大学・研究機関等に派遣し、研修並びに共同研究の機会を提供することを通じて、研究力の向上と今後の共同研究の継続・発展、研究者ネットワークの構築を進め、女性上位職となる候補者層を充実させることを目的とし、特に、若手女性研究者（准教授・講師・助教・非常勤研究員等）が本事業を通して実績を積み、上位職を目指すことを支援する事業です。

URL　https://www.okayama-u-diversity.jp/grant-support-activities/dispatch-project-female-faculty/

令和４年度 利用者の声

［氏名］ 片岡（かたおか） 祐子（ゆうこ）　［所属］ 岡山大学病院　聴覚支援センター　［職名］ 准教授

2022年12月９日から16日、女性研究者派遣事業に採択され、デンマークに渡航しました。共同研究者である本多達也氏（富士通所属、デンマークデザインセンター勤務）、田原敬氏（茨城大学教育学部准教授、デンマーク工科大学留学中）の協力のもと、４施設を訪問いたしました。

聴覚検査機器会社であるインターアコースティックス社、聴覚検査や補聴機器開発に向けた研究を行うデンマーク工科大学・エリクスホルム研究所、そしてデザインシンキングを通して社会や企業のイノベーションが加速することを支援するデンマークデザインセンターと、それぞれの施設のもつ方向性が異なるため、短期間ながらも濃厚な旅となりました。

今回の主目的は、日本での聴覚検査機器、補聴機器の課題と必要な戦略の説明、共同研究の提案でした。現在、日本医療研究開発機構（AMED）採択課題で、聴覚障害者が災害時や緊急時にサイレンや警報が聞き取れないために避難が遅れるという問題を解決すべく「サイレン振動変換装置」を開発しています。完成したプロトタイプを研究施設に持参し、今後の性能試験や改良に対する貴重なアドバイスをいただき、今後協力を得て進めていくことになっています。

デンマークはデジタル化世界ランキング第１位、SDGs 達成度第２位であり、訪問した各施設、公共の設備等を通して、形式だけでなく一般社会へのそれらの浸透を確認することができました。そして産官学連携の促進、DI & E※の拡大、デジタル化への挑戦の必要性を実感し、課題として持ち帰りました。貴重な機会を活かし、本学でのそれらの推進と、聴覚支援センターとしての “No One Left Behind” に向けた社会実装と発信を目指して尽力しようと思います。

※ Diversity, Inclusion & Equality

第Ⅷ期（令和４年度）WTT 教員紹介

勝俣（かつまた）　沙智（さち）　［ 所属 ］ 学術研究院環境生命科学学域（農）　［ 職名 ］ 助教（特任）

［ 研究内容 ］ 持続可能な家畜生産や動物福祉の向上を目指し、生産動物の栄養生理に関する研究を行っています。これまで、ブタ、ヒツジ、ウシを対象とし、飼料（発酵副産物資源）の機能特性と生産成績（発育・消化率・血液成分・糞便細菌叢・肉質等）との関係を調査してきました。着任後の現在は、ニワトリを対象とした研究も行っています。

［ WTT教員となって ］ 2022年４月より、動物生理学ユニットに WTT 教員として着任いたしました。着任して少し経ちましたが、周りの先生方をはじめ、皆さまのおかげで新しい環境にも徐々に慣れ、日々充実してきております。これからは、今までの経験を最大限に活かしつつ、初めて挑戦する分析技術や新たな専門性を磨き、研究に励んで参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

令和４年度ダイバーシティ＆インクルージョンデイズ
－ Diversity and Inclusion Awareness Days 2022 －

D&I に関する取り組みや活動に触れることで、岡山大学が多様な属性・個性から成り立っていることや、一人ひとりの構成員が互いの価値を理解し尊重することの大切さに気づく機会となることを目的とし、11月の１か月間を「令和４年度ダイバーシティ＆インクルージョンデイズ」としてD&I に関連した様々なイベントを開催しました。

セクシュアルマイノリティ講演会「多様な性を知ろう～セクシュアリティと人権」

講　師　LGBT 当事者グループ「プラウド岡山」代表　鈴木　富美子氏・事務局　八田　凛子氏

参加者の声
- 具体的にどのように当事者の方々へ接すればよいのか不安がありましたが、「知る」ことでかなり解消されました。
- 職場だけでなく、今後の自分の生活の中でどう考えていくべきか、考えさせられる講演会でした。

パラスポーツ「ボッチャ大会」

教育学域 髙岡敦史准教授のご協力を得て、パラリンピックの正式競技「ボッチャ」の大会を開催しました。学生・職員あわせて16チーム、46人が参加し、普段交流のない部署間での対戦や、学生と職員との対戦などを通じて、交流を深めることができました。

〈優勝チーム〉KACCHAN' Z
〈準優勝チーム〉女子バスケ部
おめでとうございます！

参加者の声
- スポーツの経験や、男女関係なく楽しめて良かったです！
- 国境を越えて交流できて良かった。

グッドジョブセンター業務のポスター展示

岡山大学グッドジョブセンターの職員が学内でどのような業務を行い、どのような思いを持って取り組んでいるのか、ポスター展示の形で紹介しました。

D&I に関するメッセージの募集

寄せられたメッセージをダイバーシティ推進本部の HP で紹介しています。

URL　https://www.okayama-u-diversity.jp/event/news/9512/

大学内の D&I 関連イベント

文学部・文明動態学研究所主催の映画鑑賞・監督トークや学生相談室主催のレインボーストラップセミナー、職員有志主催による男性の育児休業取得に関する意見交換会などが行われました。

[おかやまサイエンス・トーク&トライアル 2022]

中学生が、理系で活躍する研究者や大学院生と接しながら、理系分野の内容を体験することによって、多様な理系分野の魅力を知り、理系分野を身近に感じてもらうことを目指して企画されたプログラムです。今年度は感染対策を行ったうえで、３年ぶりに対面で開催しました。

サイエンス・トーク＆トライアル：2022/7/30 10：30～12：00

テーマ　不思議な雲の流れを再現してみよう

講　師　小布施　祈織　准教授／学術研究院環境生命科学学域（工）

参加者の声
- 雲については知っているようでよく知らなかったので、今回の説明はとても勉強になりました。
- 大学の中に入って、大学の先生から学べたことはすごく刺激になりました。

サイエンスライブ：2022/8/6 14：00～15：00　ライブ配信

テーマ　教えて！博士！－大学の先生に聞いてみよう！－

講　師　４名の研究者がライブ形式のトークイベントを開催。

御輿　真穂　助教／学術研究院自然科学学域（理）
東口　阿希子　助教／学術研究院環境生命科学学域（農）
金　志映　准教授／学術研究院社会文化科学学域（経済）
深田　史美　助教（特任）／資源植物科学研究所

参加者の声
- 目標がはっきりして勉強を頑張れるモチベーションが高くなった。
- 将来なりたいことが見つからず文理選択にも悩んでいたが、苦手教科を頑張りながら自分の趣味などから興味が湧くようなものを見つけていきたい。

[研究スキルアップ講座]

第１回「研究者必見！プレゼンテーションのコツ」：2022/11/22 15：00～16：00

講　師　岡山大学名誉教授／男女共同参画室特任教授　富岡　憲治氏

参加者の声
- 声のトーンや話すスピード、立ち姿等、説得力のある講演でした。
- プレゼンテーションが一方的ではなく多方向性のコミュニケーションであるということを理解でき、非常に有意義でした。

第２回「－研究室マネジメント－学生のメンタルケアについて」：2022/12/14 15：00～16：00

講　師　岡山大学教育推進機構　准教授／学生相談室長　松井　めぐみ氏

参加者の声
- 大学生の特徴・現状がわかり大変に参考になりました。
- ためになることが多く有意義でした。

[令和４年度介護セミナー『介護のはじまりから終わりまで』]

第１回「介護のはじまり～介護者のロードマップを知る～」：2022/9/30 16：00～18：00

講　師　NPO 法人 UPTREE 代表理事　阿久津　美栄子氏

参加者の声
- 近い将来介護の当事者になることへの心構えができました。
- 介護制度の現状や保険等について基本的な事項が理解できました。

第２回「介護真っ最中～介護者になった人からの学びと課題～」：2022/11/29 16：00～18：00

講　師　長崎大学 ダイバーシティ推進センター　介護コンシェルジュ　内野　睦美氏

参加者の声
- 他大学の例を知ることができて大変参考になった。
- 介護に関する休業制度等が参考になりました。

第３回介護セミナー
2023年３月頃開催予定！

新たな「一般事業主行動計画」を策定

計画期間　2022年４月１日～2027年３月31日（５年間）

目標1　上位職に女性を積極的に登用し、意思決定機関等（教育研究評議会評議員、経営協議会委員、副理事、監事）に女性の登用を進める。役員の女性比率は30% を目指す。

目標2　女性教員・研究者（大学院生含む）の割合を拡大し、女性教員比率を25％以上に増加させることを目指す。

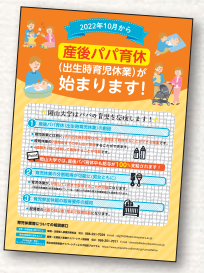
目標3　すべての職員が互いに尊重して活躍できる職場環境を実現する。その中で男性の育児休業取得率30％を目指す。

岡山大学はパパの育児を応援します！

1　2022年10月から産後パパ育休（出生時育児休業）を創設
★産後パパ育休中も
岡山大学は給与100％支給！

2　育児休業の分割取得が可能に（男女ともに）
・分割して２回まで取得することが可能

3　育児参加休暇（特別休暇）の取得要件の緩和
・配偶者の出産の日以後１年まで取得可能



グッドジョブセンターへの業務依頼について

グッドジョブセンターでは、清掃業務や環境整備業務の他、事務業務も行っています。会議資料のセットや配付物の封入作業、アンケート集計や単純なデータ入力業務も承ります。業務を依頼される場合には、ダイバーシティ推進本部 HP の「業務依頼方法」をご確認の上、担当窓口へご相談ください。

なお、内容によってはお引き受けできない場合がありますので、ご了承ください。

依頼・問合せ先　ダイバーシティ推進本部　グッドジョブセンター
Tel：津島地区　086-251-7336　　鹿田地区　086-235-6769
E-mail：goodjob@adm.okayama-u.ac.jp

URL　https://www.okayama-u-diversity.jp/about-us/disabled-employment-promotion-office/good-job-support-center/request/

［女性研究者のためのメンタープログラムについて］

継続的に課題の解決をサポートします

赴任後間もない教員や研究者を目指す大学院生にとって、研究活動をはじめ学内での様々な活動やキャリア形成、進路への不安、心配など、相談相手が必要な場面に直面することがあります。そのような方々の不安や心配を解消し、将来への希望や勇気を持って活動するきっかけを得ることに少しでも貢献することを目的に、相談を希望する人（メンティー）に対して、相談内容や希望により相談を受ける人（メンター）を紹介し、継続的なメンタリングを行う「女性研究者のためのメンタープログラム」を実施しています。

対象者　本学着任後３年以内の女性教員、女性研究者（大学院生含む）

メンター　Web サイトにメンターの名簿を掲載しています。（ご希望のメンターとメンタリングを行えない可能性もございますが、ご了承ください）

詳細については Web サイトをご参照ください。

URL　https://www.okayama-u-diversity.jp/consultation/mentor/

［ダイバーシティよろず相談プログラムについて］

迅速に課題の解決をサポートします

本学で活動する教職員や研究者（大学院生を含む）にとって、業務遂行、研究・教育活動、出産・育児・介護等、ワークライフバランスに関係する様々な問題に直面することがあり、一人では問題の解決が難しく、相談相手が必要な場合があります。そのような方々の不安や心配、問題を解消あるいは緩和し、充実した業務遂行やワークライフバランスの実現に貢献することを目的に、気軽に相談できる「ダイバーシティよろず相談プログラム」を実施しています。

【個別相談】

対象者　本学の教職員、研究者（大学院生含む）

アドバイザー　Web サイトにアドバイザーの名簿を掲載しています。

詳細については Web サイトをご参照ください。

URL　https://www.okayama-u-diversity.jp/consultation/about-yorozu/

問合せ　国立大学法人　岡山大学　ダイバーシティ推進本部　男女共同参画室

〒700-8530　岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL：086-251-7011/7303
EMAIL：sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
WEB：https://www.okayama-u-diversity.jp